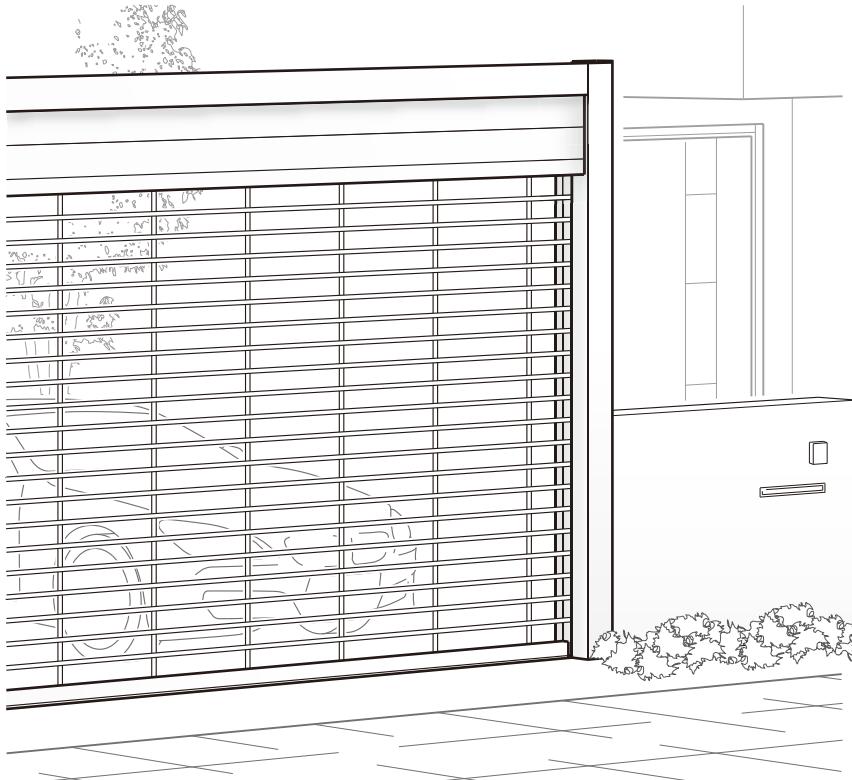


取扱説明書

シングルシャッター S
C・Fタイプ 電動タイプ

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

! 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

! 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。



行なってはいけない
内容です。



必ず実行していただく
内容です。



取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。

もくじ

ページ

安全上のご注意

1

安心・便利にお使いいただくために

4

開けかた・閉めかた

5

●リモコン

5

●手動操作への切替え

5

機能のご説明

6

メンテナンス

7

●シャッターケース

7

●壁ユニット

7

●シャッター

7

●光電センサー

8

●土間

8

●リモコン

8

停電時には…

9

故障かな!?と思ったら

11

修理と保証

12

仕様

13

美しく保つために

14

保証書

15

保証書付き

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。

お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめてください。

安全上のご注意

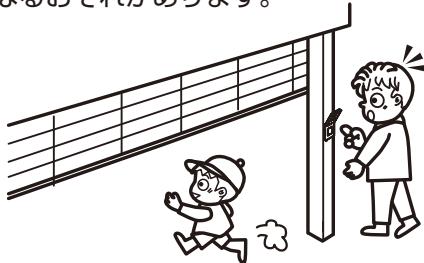
! 警告 シャッター



禁止

●開閉中の出入り禁止！

シャッターにはさまれ、重大な事故になるおそれがあります。



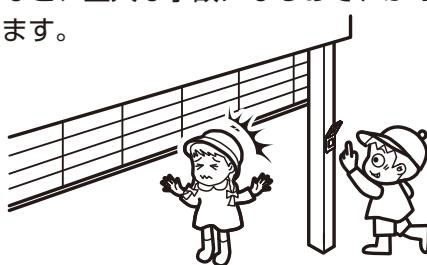
●ぶら下がり、手掛け、足掛け禁止！

シャッターに巻込まれるなど、重大な事故になるおそれがあります。



●開閉位置でお子様を遊ばせない！

誤ってシャッターを開閉し、はさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。



●凍結時の開閉禁止！

安全装置が正常に作動せず、はさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。



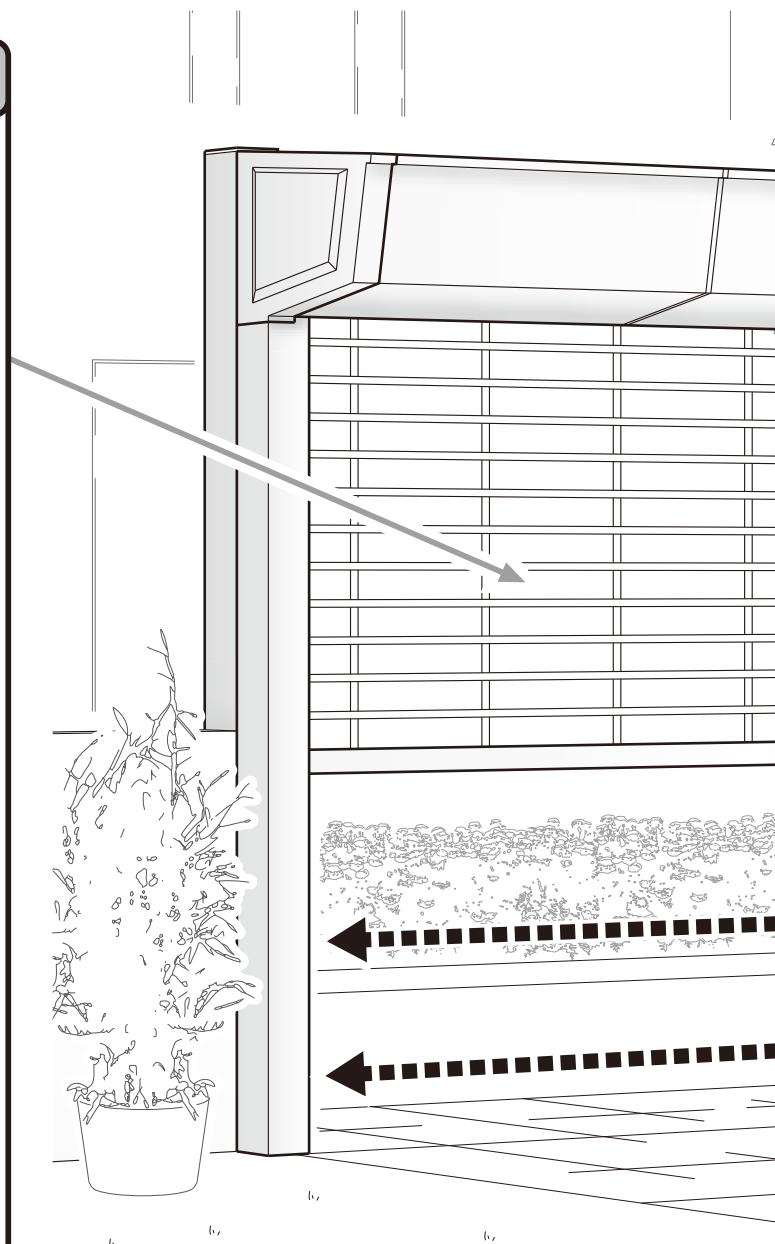
必ず実行

●開閉位置に人や物がないことを確認！

障害物の大きさや位置により光電センサーが反応せず、シャッターにはさまれ、重大な事故になるおそれがあります。

●開閉が終わるまでその場を離れない！

シャッターにはさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。



! 警告 リモコン



禁止

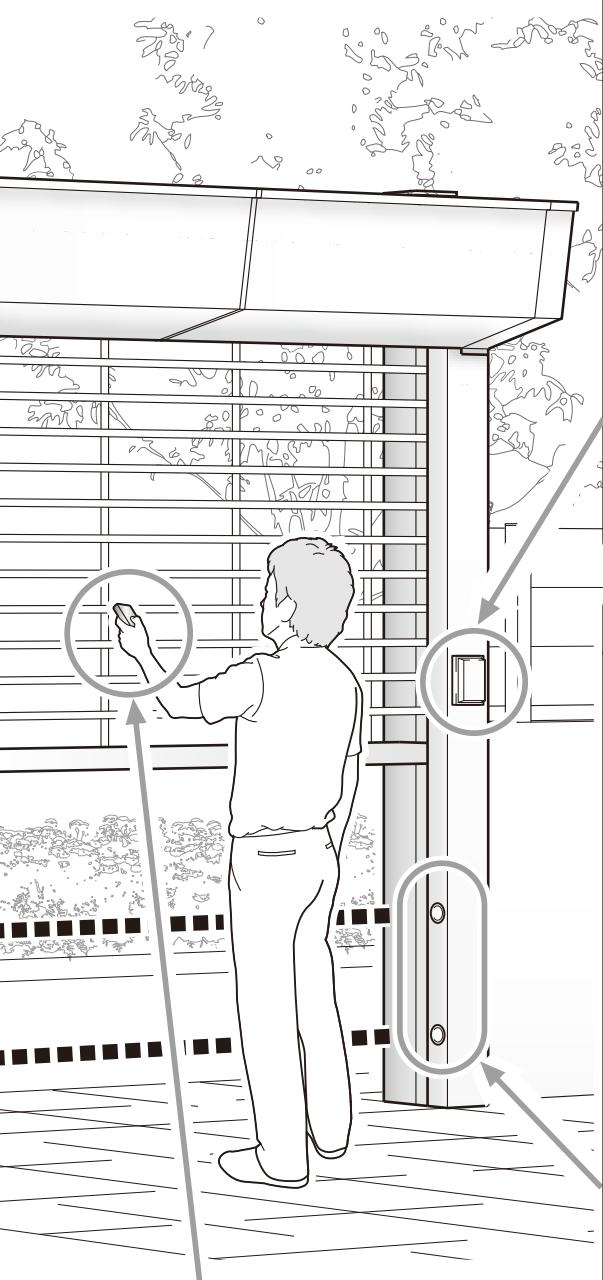
●お子様の操作禁止！

誤ってシャッターにはさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。

●ポケットには入れない!!

誤ってボタンを押してシャッターが作動し、重大な事故になるおそれがあります。





●手袋をしたまま操作しない！

誤った操作をして、重大な事故につながるおそれがあります。



●カバンの中など、他のものと接触するところへ保管しない！

意図せずボタンが押されてシャッターが作動し、重大な事故につながるおそれがあります。



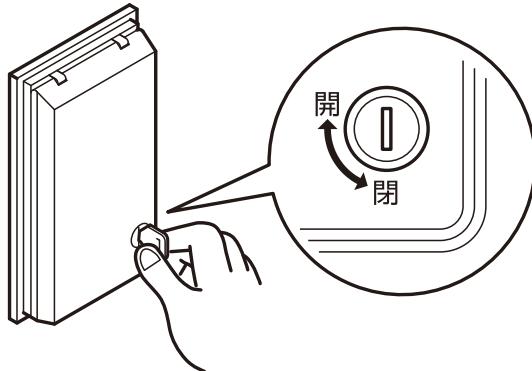
! 警告 ガードプレート



必ず実行

●使用しない場合は施錠！

お子様が操作をして誤ってシャッターにはさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。



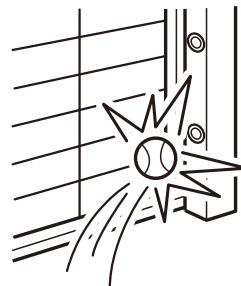
! 警告 光電センサー



禁止

●強い衝撃を与えない！

故障して安全機能が働かずシャッターにはさまれるなど、重大な事故になるおそれがあります。

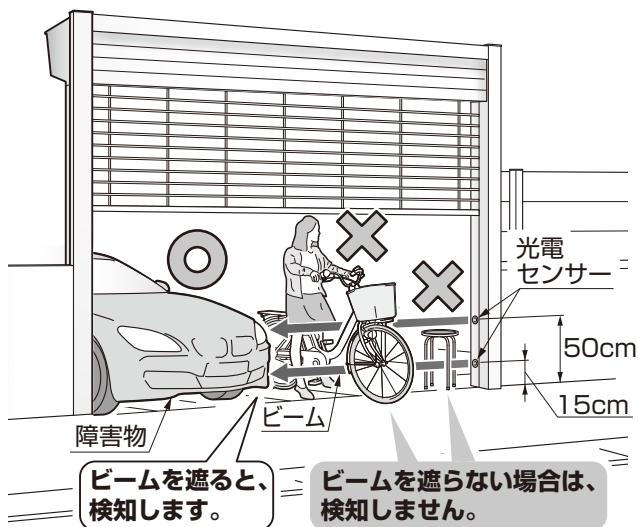


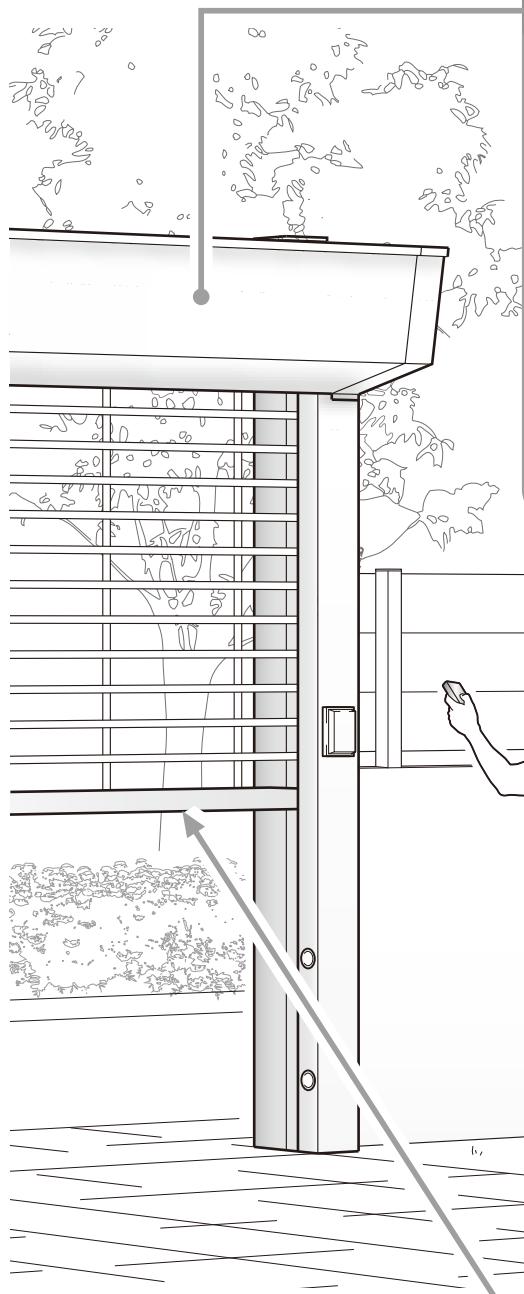
必ず実行

●必ず開閉操作の前に人がいないこと、物がないことを確認してから操作を行う！

光電センサーはビームを遮ることで障害物を検知します。障害物の位置や形によりビームを遮らない場合があり、重大な事故になるおそれがあります。

特に自動車以外のもの（スクーター・自転車・三輪車・ベビーカー・電動カートなど）については形状がさまざまでありビームを遮らない場合があります。





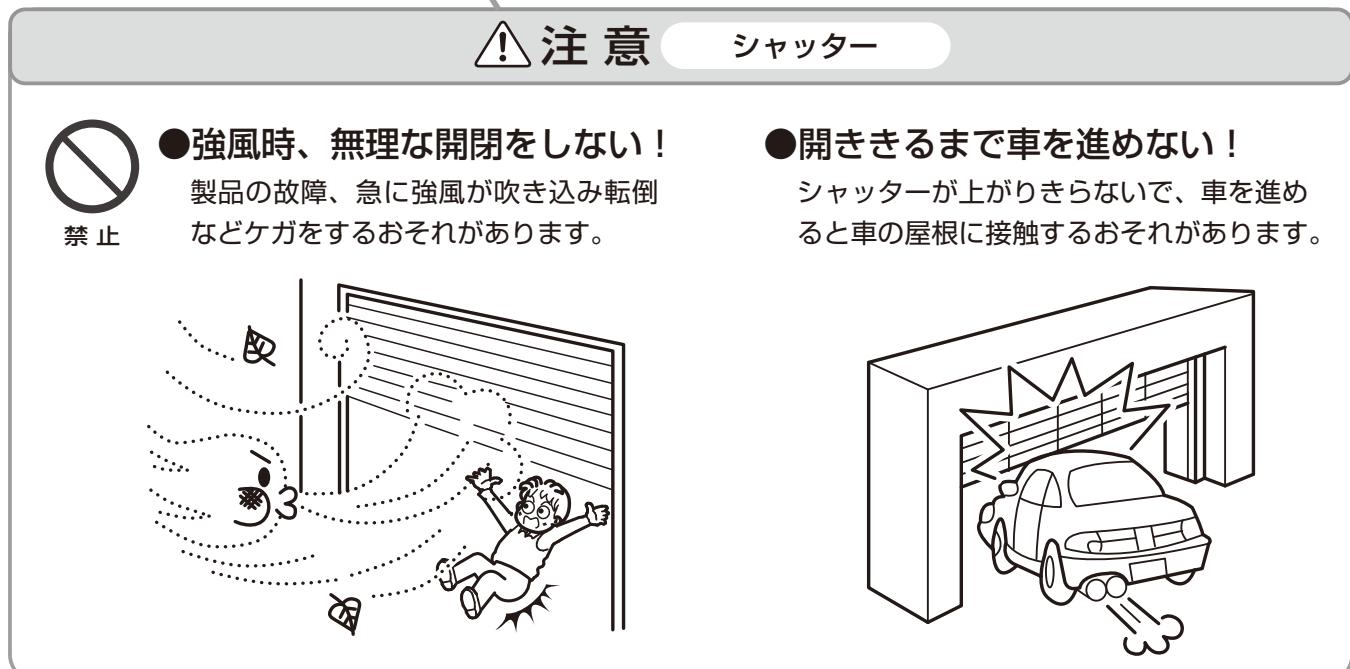
⚠ 注意 シャッターケース



必ず実行

●積雪が20cmを越える前に雪下ろし！

落雪によりケガをするおそれがあります。



⚠ 注意 シャッター



禁止

●強風時、無理な開閉をしない！

製品の故障、急に強風が吹き込み転倒などケガをするおそれがあります。

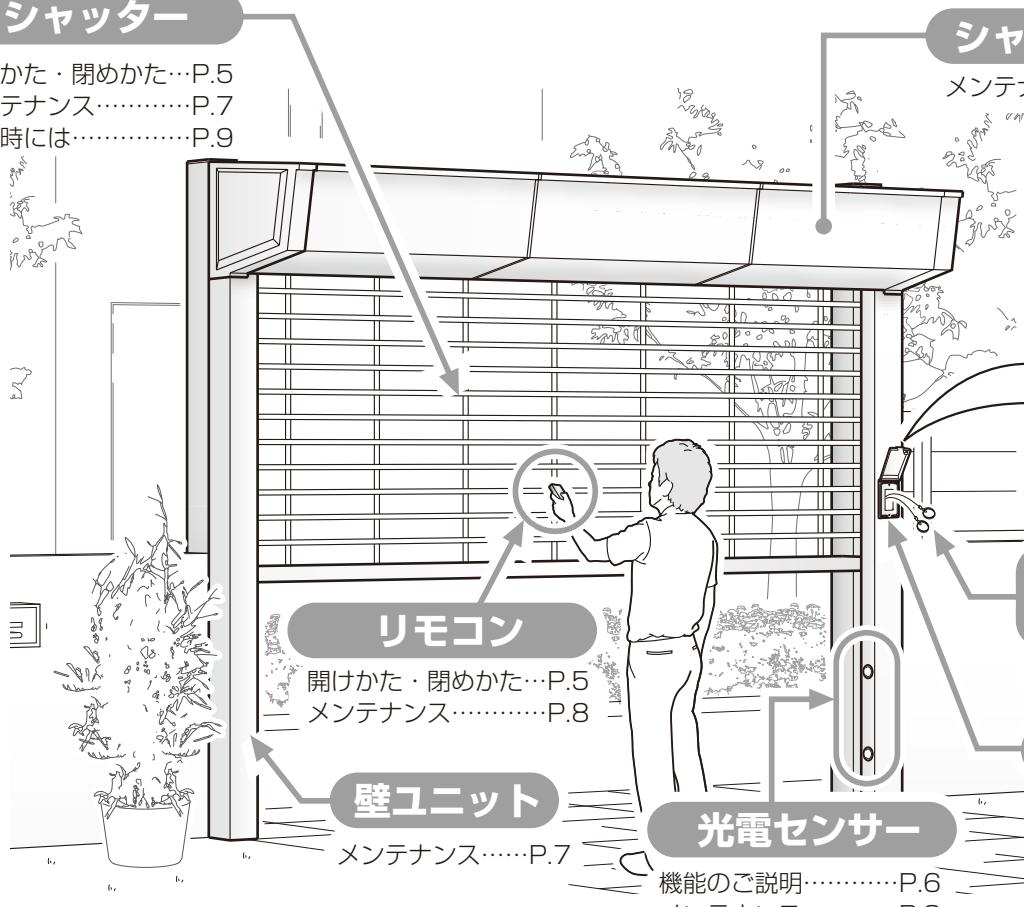
●開ききるまで車を進めない！

シャッターが上がりきらないで、車を進めると車の屋根に接触するおそれがあります。

安心・便利にお使いいただくために

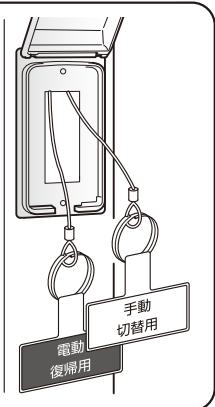
シャッター

開けかた・閉めかた…P.5
メンテナンス……P.7
停電時には……P.9



シャッターケース

メンテナンス……P.7



電動復帰ワイヤー 手動切替えワイヤー

停電時には……P.9

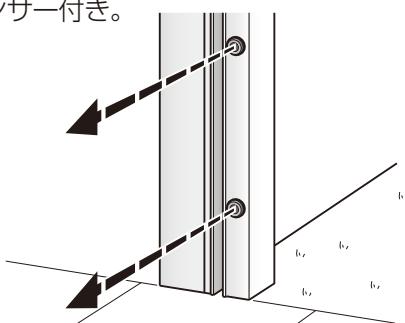
ガードプレート

開けかた・閉めかた…P.5

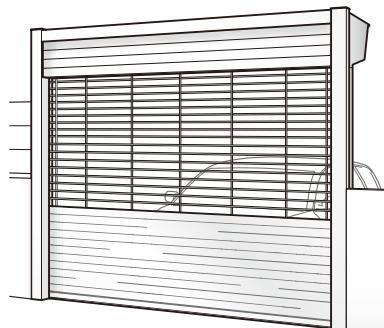
安心・便利にお使いいただくために

信頼性の高い安全装置！

障害物を感じるとシャッターが自動停止する光電センサー付き。



アルミパイプとアルミスラットを組み合わせたコンビタイプ。



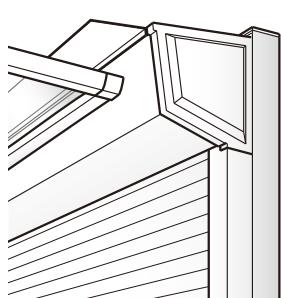
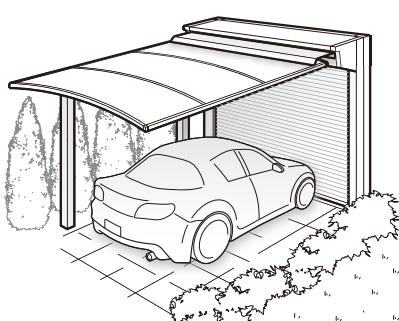
ハイリンク

オプション

●シャッターひさし

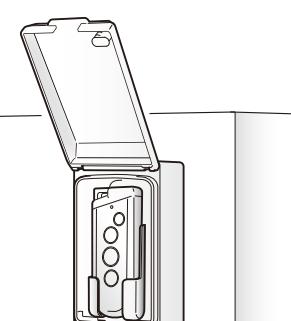
オプションのシャッターひさしを取り付ければ、シャッターケースとカーポートの隙間からの雨水の入り込みを防ぎます。

※シャッターとカーポートは、接していないため雨の吹き込みなどにより多少、雨水が入り込む場合があります。



●リモコンホルダーカバー

配線を行わずに取付で
きるため、任意の場所で
押しボタンスイッチにす
ることができます。



開けかた・閉めかた

開けかた
・閉めかた

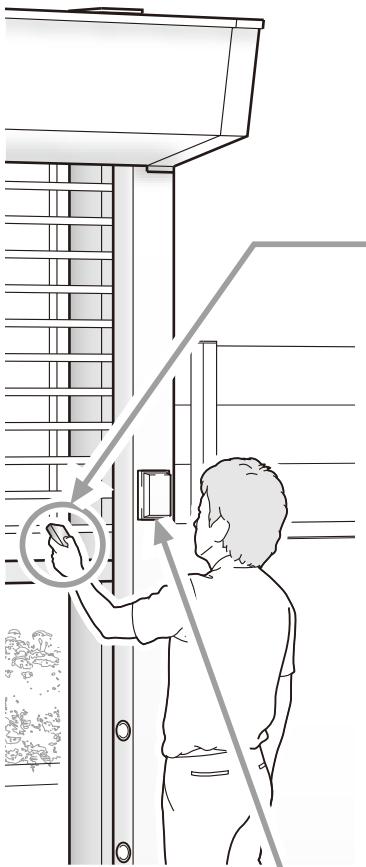
シャッターを開閉するとき…

お願い 無用な連続開閉をしないでください。発熱による自動停止、製品故障の原因になります。

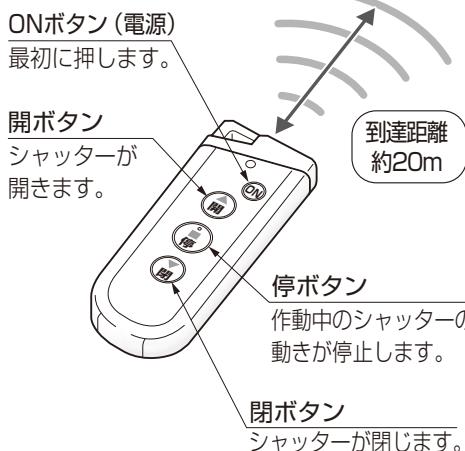
補足 電動モーターの出力とシャッターのスラット重量を、巻取り軸に内蔵のスプリング力でバランスをとりながら開閉する構造になっています。商品の特性上、バランス状態によっては開閉途中に引っ掛かるような動きをすることもありますが、故障ではありませんので、安心してお使いください。

凍結時には…

お願い シャッタースラットが水分（雪・結露）や座板が床面の水分で凍結し凍りついたときは、シャッターを前後にゆすって付着した雪や凍結部分を取り除いてください。凍結部分が除去できない場合は、融けるまで待って操作してください。凍結したまま操作すると、シャッタースラットにキズがつたり、塗膜の剥離を招くことがあります。またスムーズな開閉ができなくなる可能性があります。



リモコン



リモコンの操作方法

【開ける場合】

- ①ONボタン(電源)を押します。
- ②ONボタン(電源)が点灯している間(5秒以内)に開ボタンを押します。
※全開すると自動的に止まります。

【途中停止する場合】

- ①停ボタンを押すと任意の位置に止まります。

【閉める場合】

- ①ONボタン(電源)を押します。
- ②ONボタン(電源)が点灯している間(5秒以内)に閉ボタンを押します。
※全閉すると自動的に止まります。

お願い

- ・ボタン操作は、2秒以上の間をおいてください。頻繁に操作すると一時的に送信できなくなります。
- ・リモコン裏面のIDコードを控えてください。IDコード 紛失・盗難の際はリモコンの登録を抹消します。販売店までお問い合わせください。
- ・高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因になります。

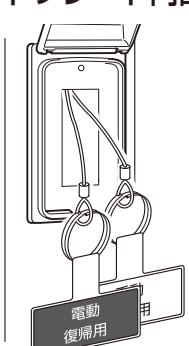
手動操作への切替え

ガードプレート



カギは「施錠」しないと抜けません！

ガードプレート内部



お願い

・カギに刻印している番号を控えてください。
カギ番号 紛失時はこの番号で発注してください。
カギ番号が不明の場合は、ガードプレートごと交換になります。

補足

・ガードプレートはむやみにあけないでください。
・停電時のみ、解錠してください。
・停電時の操作方法は「停電時には…」を参照してください。

機能のご説明

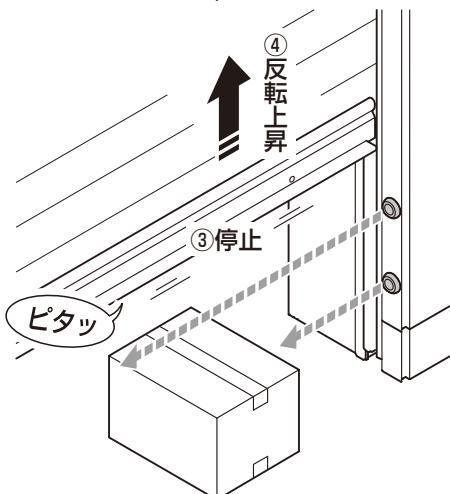
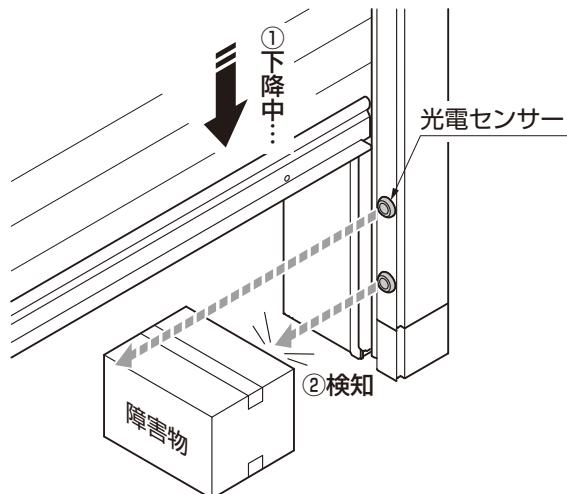
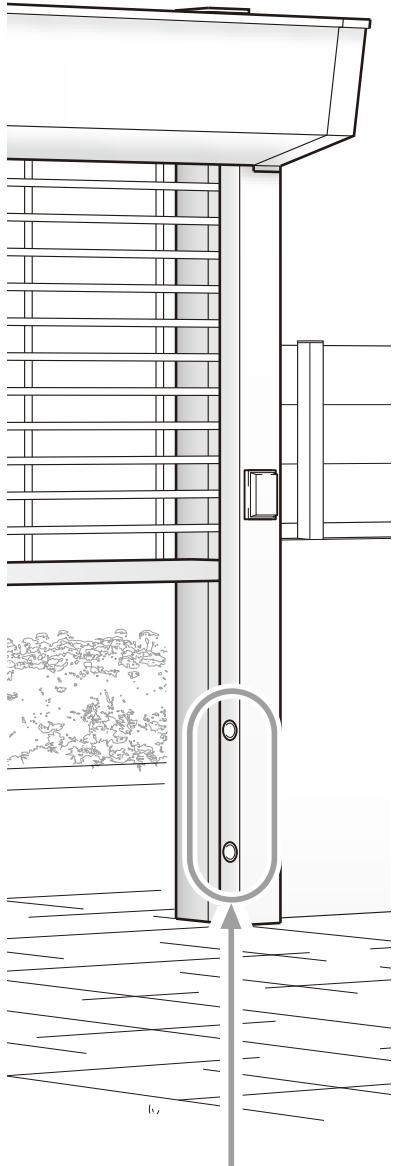
機能の説明

障害物検知機能

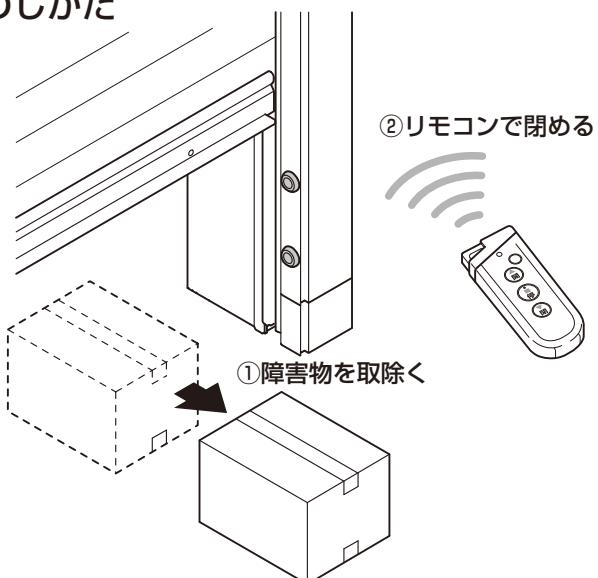
補足

- 光電センサーのビームをさえぎる障害物があると、シャッターが自動停止する機能です。
- 光電センサーのビームより下に障害物がある場合は、ビームを遮らないので検知しません。

シャッターダウン中に障害物を検知すると…



停止後の復帰のしかた



メンテナンス

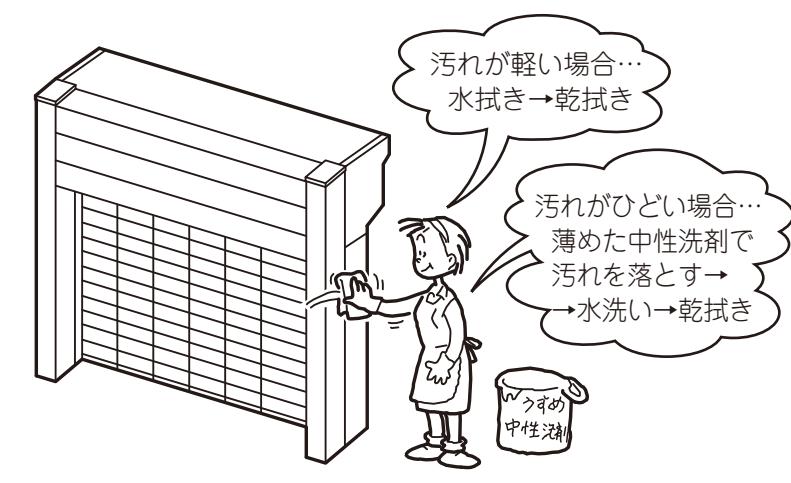
シャッターケース 雪下ろし

お願い 積雪が20cmを越える前に雪下ろしをしてください。
ケースのたわみによりシャッターにキズがついたり
シャッターケースが変形する場合があります。



メンテナンス

壁ユニット お手入れ：定期的



お願い

- ・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。
- ・シャッターの柱部分に故意に水をかけないでください。
電装品が組込まれていますので、故障の原因となります。

シャッター お手入れ



ステンパイプスラット／ハイリンクスラットをお買い上げの方

[1年あたりのお掃除回数]

湾岸地帯	: 10~20回
工業地帯	: 6~10回
市街地	: 4~8回
田園地帯	: 2~4回

お願い

もらいサビがひどい場合、市販のステンレス用サビ落しクリーナーを使用してください。

アルミパイプスラット／アルミスラットをお買い上げの方

[1年あたりのお掃除回数]

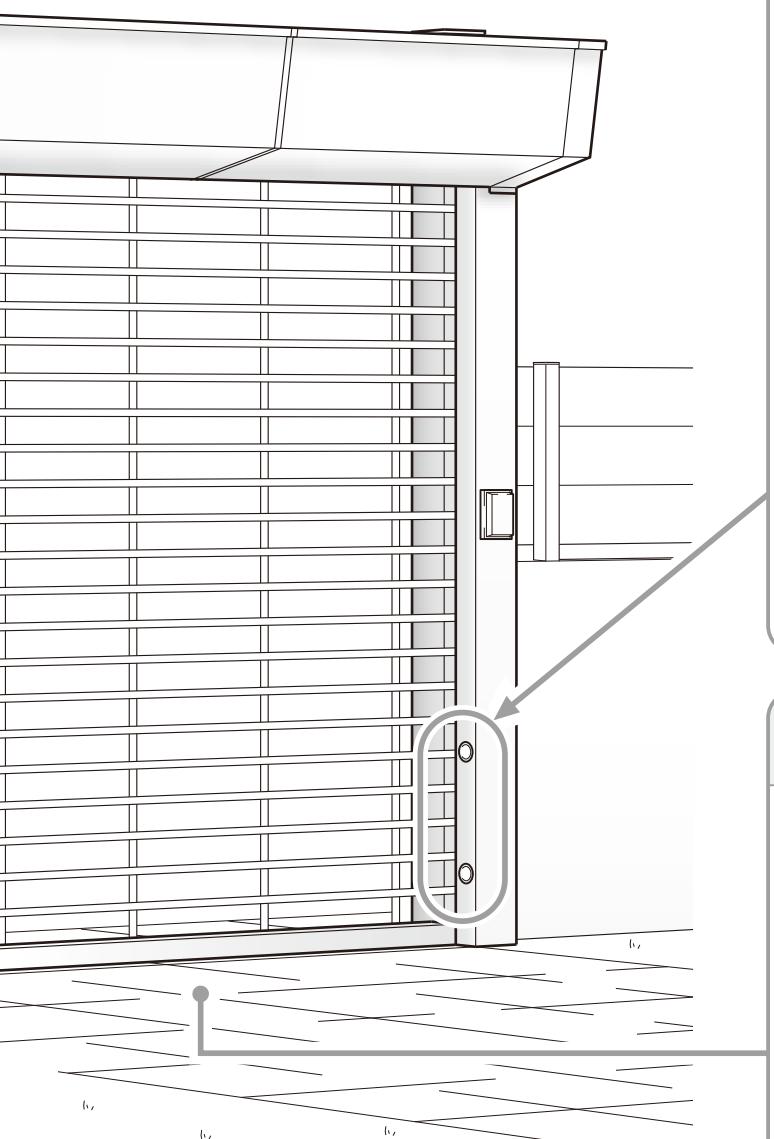
湾岸地帯	: 1~4回
工業地帯	: 1~3回
市街地	: 0.5~2回
田園地帯	: 0.5~1回

お願い

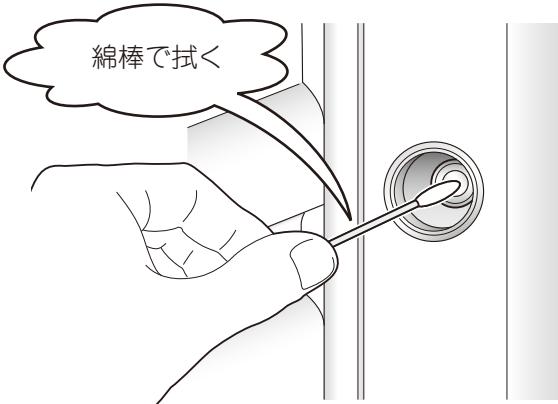
表面の砂ボコリなどは定期的に水洗いしてください。表面キズの原因になります。

補足

表面に発生した白い粉状のスジは水拭き後、柔らかい布で乾拭きするとキレイになります。



光電センサー お手入れ：月1回



補足 レンズ面が汚れていると、誤った感知をし、シャッターが動かない場合があります。

お願い 水洗いや洗剤・溶剤でのお手入れはしないでください。故障の原因になります。

土間 お掃除：定期的



リモコン 電池交換

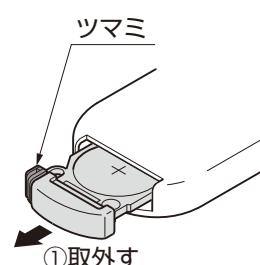
補足

電池交換
サインです！



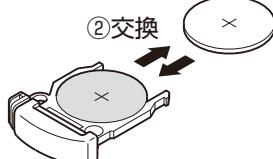
ONボタンを押した際、送信ランプが早く点滅したら電池が消耗したサインです。

ツマミ

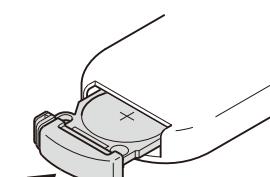


ツマミを押しながら
電池ケースを取出す

+、-に注意して！



電池を交換する



電池ケースを戻す

お願い

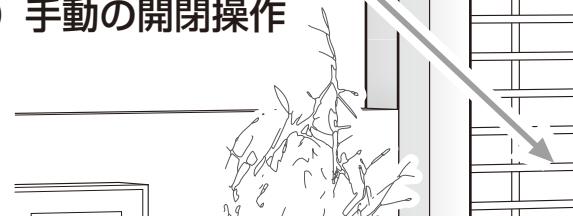
使用期限のすぎた電池は使用しないでください。
内部回路の腐食の原因になります。

停電時には…

お願い 停電時に、やむを得ず手動でシャッターを操作する場合は、本手順で操作してください。

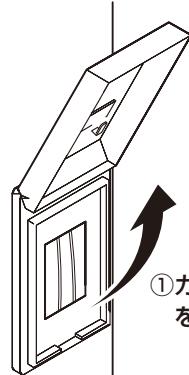
シャッター

(3) 手動の開閉操作



▶▶(2) 手動操作への切替▶▶▶▶▶(3) 手動の開閉操作▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

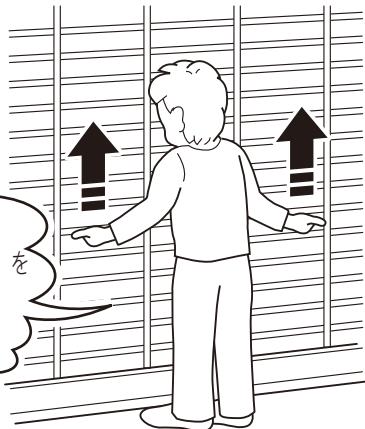
【開ける操作】



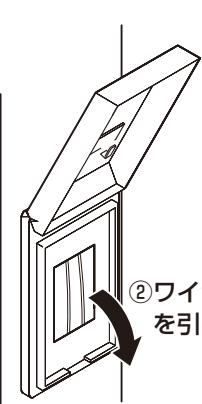
補足

ガードプレートの開けかたは
「開けかた・閉めかた…」を
参照してください。

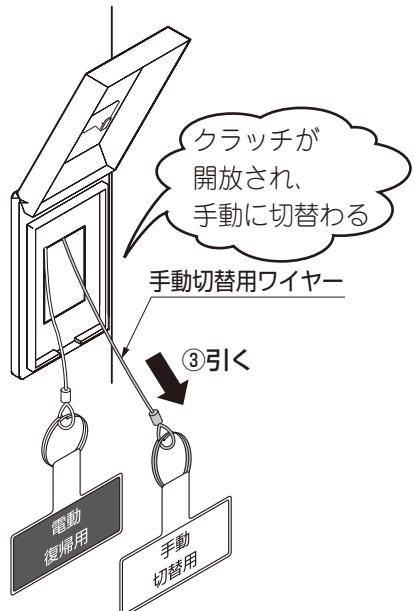
①ガードプレート
を開ける



両手でパイプ部を持ち、
シャッター下端（座板）を
腰の高さ程度に
くるまで持ち上げる。



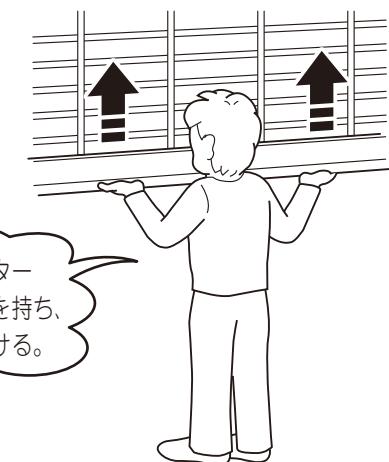
②ワイヤー
を引出す



クラッチが
開放され、
手動に切替わる

手動切替用ワイヤー

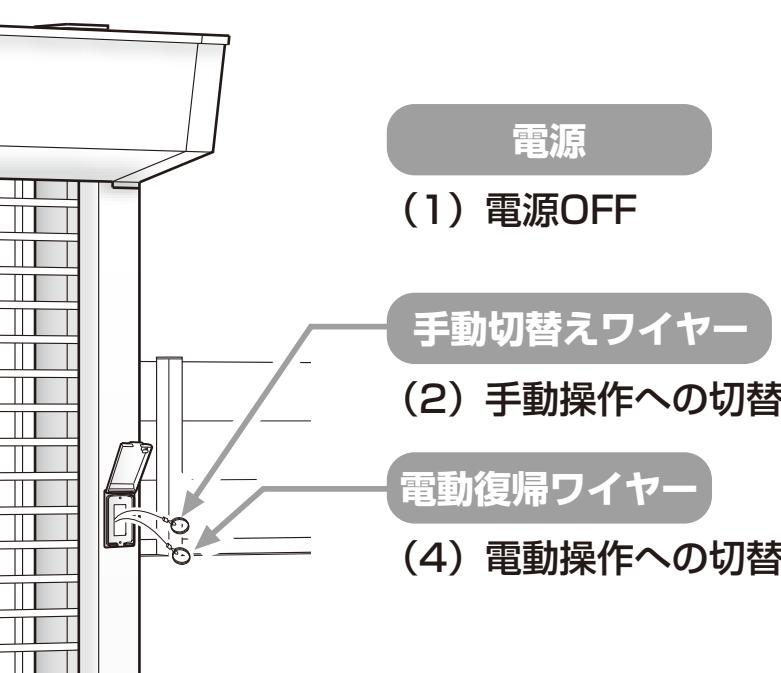
③引く



両手でシャッター
下端（座板）を持ち、
ゆっくりと開ける。

停電時には…

(1) 電源OFF ➤➤➤➤➤

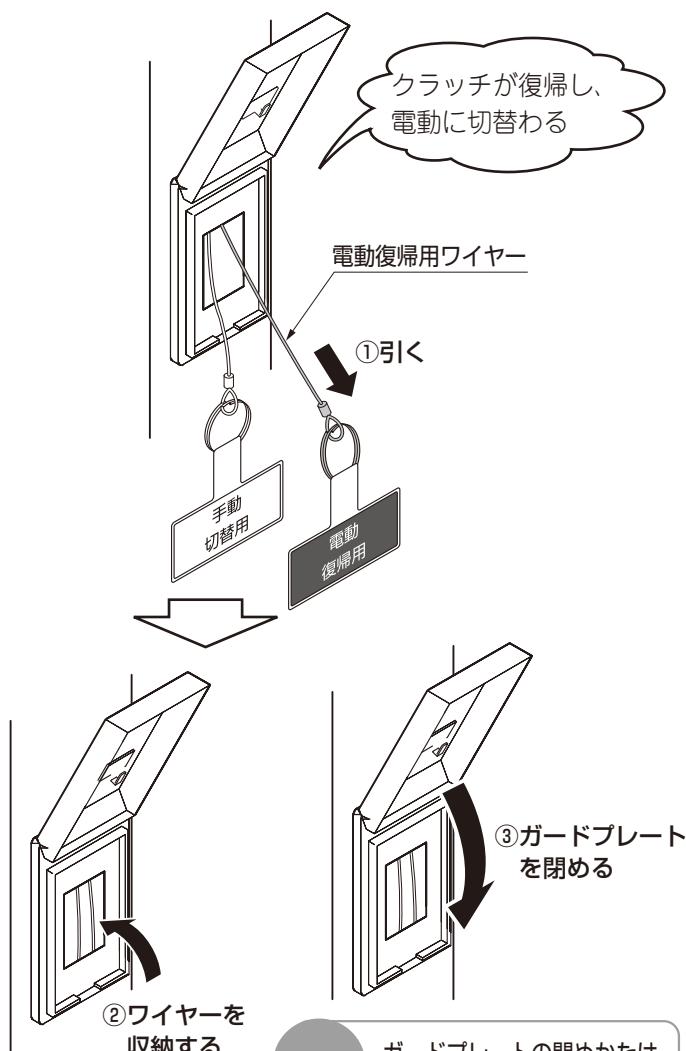
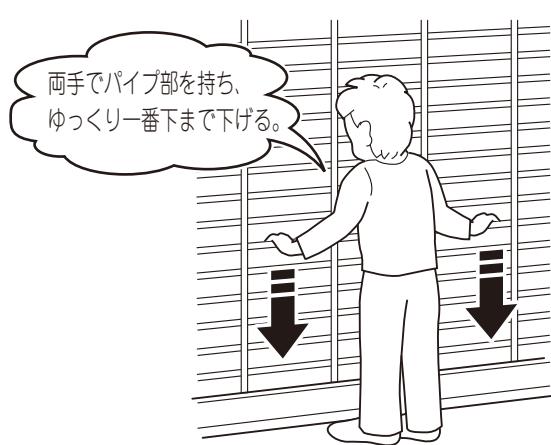


お願い

シャッターの電源を切ってください。
シャッター側にはブレーカーはありません。家側にてシャッターに接続
されている電源を切ってください。

➤➤➤➤➤ (4) 電動操作への切替

【閉める操作】



停電時には…

補足

ガードプレートの閉めかたは
「開けかた・閉めかた…」を
参照してください。

故障かな!? と思ったら

●製品に異常が生じたときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

事前にお調べください

このようなとき	点 検	処 置
電動で動かない	屋内の電源が入っていますか	屋内の電源を入れてください。
	停電していませんか	手動操作で開閉してください。 (P.9 「停電時には…」参照)
	クラッチ開放錠を操作して手動状態のままになってしましましたか	クラッチ復帰錠を操作して電動に切替えください。 (P.9 「停電時には…」参照)
光電センサーでシャッターが動かない	シャッターの下に障害物がありますか	シャッターの下の障害物を取除いてください。 (P.6 「機能のご説明」参照)
	光電センサーのレンズ面が汚れていますか	光電センサーのレンズ面を清掃してください。 (P.8 「メンテナンス」参照)
リモコン操作で動かない	リモコンの電池が消耗していませんか	新しい電池と交換してください。 (P.8 「メンテナンス」参照)
	リモコンの電池の向きが間違っていますか	正しく取付け直してください。 (P.8 「メンテナンス」参照)
	実用到達距離の範囲外で操作していませんか	実用到達距離以内で操作してください。 (P.13 「仕様」参照)

それでも直らないときは……

●お買い上げの販売店（工事店）または「お客さま相談センター」にお問い合わせください。

設計耐用年数と設計耐用回数

●当商品の設計耐用年数は10年、設計耐用回数は1万回です（年数・回数どちらか早い方）。ただし、設計耐用年数・設計耐用回数は保証値ではありません。「設計耐用年数・設計耐用回数」は、お客様が適切な維持・管理とお手入れを行ない、かつ保守点検専門技術者による定期的なメンテナンスが実施された場合の数値です。なお、沿岸部、温泉地帯、化学・薬品工場などの腐食性環境や、大気中の砂塵、ばい煙などが商品に付着する場所、および高温、低温、多湿などの使用環境下では、設計耐用年数および設計耐用回数についての記載数値を満足することは出来ません。また、使用頻度、点検・お手入れなどにより記載数値を満足しないことがあります。

修理と保証

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)		1年	2年
電装部品	無料	有料	
電装部品以外	無料		有料

(3) 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、下記のシャッター専用フリーダイヤルまたはお買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- このフリーダイヤルはシャッター開閉不具合の修理専門です。その他の修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、「お客さま相談センター」にお問い合わせください。
- お客様自身による修理は、危険ですのでやめください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

シャッター修理専用窓口
(365日 24時間 緊急修理の依頼を受け付けています)

0120-113-398

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年月日	電話番号	
施工店名		その他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

修理と保証

(4) 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - ・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
 - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

(5) 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパツツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎0120-126-001
にご連絡ください。

仕様

シャッターパー

仕様電源		AC100V
開閉機	型式	SA6C35R
	出力	40W
	定格電流	1.9A (50Hz) 1.8A (60Hz)
	定格時間	5分
消費電力	待機時	9W (50/60Hz)
	動作時	162.5W (50Hz) 178W (60Hz)
開閉時間 (H=2300)		30~36秒 (50Hz) 25~29秒 (60Hz)
周囲温度		-10°C~+40°C
周囲湿度		RH85%以下
操作方法		リモコン×2
安全装置		光電センサー×2組
環境条件		沿岸部、科学工場などの 腐食性環境・粉塵発生環境を除く

※開閉時間はシャッターパー本体の種類・サイズによって変わります。

リモコン

形式	RAX-H35
規格名	特定小電力無線局テレメーターおよび テレコントロール用無線設備 (STD・T67)
コード数	100万通り
到達距離	到達距離 20m 電波の届く距離は、地形・建物・環境などの条件により、プラス、マイナス方向に大きく変化します。
使用周囲温度・湿度	-10°C~+60°C・85%RH以下 (ただし、結露、氷結のないこと)
応答時間	0.5秒以下
基本性能	リモコンの「開」「停」「閉」ボタン操作により、電動シャッターなどを開放・閉鎖・停止することができます。(ただし、シャッターを停止させた場合は2秒以上間をおいてから次の操作をしてください。)
リモコン	質量 約30g 電源 CR2032型リチウム電池 (3.0V) ×1個 電池寿命 約1年 (4回/1日)

※本リモコンは特定小電力機器です。(証明規則第2条第1項第8号無線設備)
このため電波を連続して送信できない制限(送信時間制限)があります。

美しく保つために

(1) アルミ製品

- アルミスラットは開閉によりスラット表面のクリア塗装がはがれ、白い粉がでますので濡れた布などで汚れを拭き取った後、乾いた布で拭いてください。

(2) ステンレスパイプシャッターおよびステンレス製品

- ステンレス材はさびにくい材料ですが、絶対さびない材料ではありません。しかも、通常ステンレス材は素地のまま（塗装なし）で使用しますので、清掃も頻繁に必要となります。
- 初期のさびであれば薄めた中性洗剤で汚れを落とし、水洗い後、乾拭きしてください。
- さびがひどい場合はステンレス用さび落としの専用クリーナーを購入してください。また、専用クリーナーをご使用の際は注意書きをよく読んでからご使用ください。

〈さびについて〉

- ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に独特の保護皮膜が形成されているからです。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っています。そのため、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるのでさびが発生することがあります。したがってステンレスは決して「さびない」ものではなく、むしろ「さびにくい」金属と言えます。
- さびが発生するのは、例えば次のような場合です。
 - ・塩素系の洗剤でハウスクリーニングを行った際に、洗剤がステンレス部品に付着した場合
 - ・海岸沿いなどの住環境において、塩分が付着する場合（注意）
 - ・ばい煙、塩酸、排ガス、温泉蒸気、火山の噴煙などが付着した場合
- その他、ステンレスがさびる要因として、「もらいさび」と言われるものがあります。「もらいさび」とは、例えば鉄くぎのさびが表面に付着したり、ステンレス表面に付着した土埃の中の微細な鉄粉が雨水などによってさびてこびりついたりすることであり、あたかもステンレス自身がさびたように見える現象です。
- さびがひどい場合はステンレス用さび落としの専用クリーナーを購入してください。この場合、表面にこすりキズつくことは避けられません。「もらいさび」が落ちない場合は、さびが進行してステンレス自身にさびが生じたものと考えられます。
- いったん発生したさびは落とすことが難しいので、ステンレスの汚れに注意をして日頃から中性洗剤でこまめにお手入れしてください。さびの発生を防ぐことができます。

（注意）海岸地帯、工業地域などの環境では比較的早くさびが発生し、台風通過時には内陸部まで海岸地帯同様の塩害が発生します。このような場合には、さびが発生する前にこまめにお手入れ（清掃）する必要があります。

(3) お手入れの目安

- 下表は1年あたりの清掃回数の目安となります。

材質	環境	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
ステンレス（素地）		10~20	6~10	4~8	2~4
アルミ（クリア塗装）		1~4	1~3	0.5~2	0.5~1

シングルシャッターS C・Fタイプ 電動タイプ 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 期 間	対象部品	期間(お引渡し日より)
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年月日	
お客様	ご住所	
	お名前 様	
	電話 ()	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

*お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名	(印)
	電話 ()	

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1

1. 保証者

株式会社LIXIL

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品

4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。

②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかつたことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不履行による破損など)。

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさざれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池、電球などの消耗品の損傷や故障。

⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。

⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。

⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。

⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

*保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

*本商品保証は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX. ☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>)をご覧下さい。

